



61年の感謝を込めて

栄  
え



龍ヶ崎市立城南中学校



# 城南中学校の閉校にあたって



龍ヶ崎市長  
萩原 勇

このたび、愛宕中学校との統合による「龍ヶ崎中学校」の開校に伴い、地域とともに歩み愛されてきた城南中学校は、この61年の長い歴史に幕を下ろします。

城南中学校は、昭和の大合併後の昭和36年に龍ヶ崎中学校から分離し、大宮中学校を統合して創立されました。令和2年度には創立60周年を迎えた市内で最も歴史と伝統のある学校であり、今日に至るまで多くの卒業生を送り出し、地域・社会に大きく貢献する人材を輩出してきました。

私も城南中学校の卒業生のひとりであり、在学中は野球部で仲間と汗を流してきた思い出があるだけに、「城南中学校」の名前がなくなることは、寂しい思いがあります。

これまでの歴史を築き上げてこられた歴代の校長先生並びに教職員の皆様をはじめ、本校に関わっていただいたすべての皆様に深く感謝を表しますとともに、統合に至るまで、子ども達のより良い教育環境の充実に向け、熱心に話し合いを重ねていただきました地域の皆様、PTAや保護者の皆様のご尽力に深く敬意を表します。

生徒の皆さんは、新しい学校生活がまもなく始まります。新たな環境で多様な経験を重ねながら、学校生活がより一層充実したものになるよう願っています。

城南中学校は閉校となりますが、統合先においても良き伝統が受け継がれ、新たな歴史を築き上げていくことを楽しみにしています。「自主・協和・創造」の校訓のもと培ってこられたその精神は、これからも胸に深く刻まれ、激動する社会にあっても、たくましく人生を切り拓いていかれるものと信じています。

私たち大人は、責任を持って、子ども達の未来のため何が最善かを考え、新しい学校づくりに向けた検討を進めていかなければなりません。本市におきましては、今回の統合の目的でもある、より良い教育環境を実現するため、教育委員会と連携し全力を尽くしてまいります。また、将来何らかの形で市へ携わってもらえるような、郷土愛に満ちた子どもを育成したいと考えていますので、引き続きのご理解とご協力をお願いします。

最後になりますが、閉校を迎えるまでの61年間、永きにわたって城南中学校を愛し、支えてこられたすべての皆様に心から敬意と感謝の意を捧げますとともに、卒業生の皆様方の今後のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ結びといたします。



学校長  
古島 正

昭和36年、市内中学校が再編成され、城南中学校と愛宕中学校が誕生しました。ところが、城南中は新校舎ができるまでの2年間、龍ヶ崎教場（現流通経済大学）と大宮教場（現大宮小学校）に分かれ、さらに龍ヶ崎教場では愛宕中と校舎を共にするという異例のスタートだったようです。開校当初の記録からは、生徒、保護者、教職員が様々な課題を一致団結して乗り越えていったことが想像されます。そして今日まで61年の歴史を刻み、12,456名の生徒が「自主・協和・創造」の精神のもと、かけがえのない青春の日々をこの学舎で送ってまいりました。脈々と受け継がれる伝統と当時の諸活動に懸ける城南中生の息吹が伝わってきます。

さて現在の城南中では、一昨年より新型コロナウイルスが猛威をふるい、先が見えない不安な状況が続いています。毎年楽しみにしていた体育祭や城南祭などの行事は規模縮小を余儀なくされ、またマスクやフェイスシールドを着用しての授業、休校中のオンライン授業など、学習スタイルも一変しました。しかしコロナ禍を経験したことで、生徒は学校がある喜び、友だちに会える喜びを再発見し、人と人との関わりを大切にすることを学んだように思います。閉校を目前にし、誇りと感謝の心をもちながらコロナの逆風を乗り越えようと頑張る姿に諸先輩方から受け継がれた『城南魂』を強く感じます。学校は閉校になりますが、『城南魂』は永遠に心に残り、受け継がれていくものと確信しております。

最後になりましたが、時代の流れ、社会情勢の変化とはいえ、本校の閉校は誠に愛惜の情耐えがたいところがあります。これまで閉校にあたりご支援を賜りました皆様方に心より感謝申し上げますとともに、61年間、本校教育に携わっていただきました数多くの地域の皆様、卒業生や保護者の皆様のご多幸とご発展を心より祈念し、挨拶といたします。



## 沿革

年号	年	月	日	沿革
昭和	36	4	1	龍ヶ崎中から分離、大宮中を統合して城南中が誕生
昭和	37	1	12	城南の歌（校歌）を制定
昭和	37	2	2	起工式。創立記念日と制定
昭和	37	2	12	校章を制定
昭和	38	3	26	新校舎に移転
昭和	40	4	1	長戸中、八原中（八代地区）を統合
昭和	43	5	1	完全給食開始
昭和	45	7	23	第1回龍ヶ崎大会開催
昭和	49	10	14	茨城国体炬火リレーに参加
昭和	52	6	8	修学旅行が関西方面になる
昭和	55	2	18	スキー宿泊学習（2学年）実施

年号	年	月	日	沿革
平成	2	9	12	普通教室にテレビ設置
平成	4	8	31	新校舎の改装が完成
平成	6	1	14	「ならせ餅づくり」を始める
平成	6	11	14	ソニー教育賞 優良賞受賞
平成	9	3	7	新体育館の竣工
平成	11	4	1	城ノ内中学校との分離
平成	21	11	9	創立50周年記念事業「桜の植樹」
平成	24	4	1	茨城県教育広報・NIEコンクール優秀賞
平成	28	10	23	げんでん財団 学校賞
令和	3	10	27	閉校記念講演会
令和	4	3	12	閉校記念式典



# 城南中学校の歴史

## ◇ 昭和 ◇



昭和36年 龍ヶ崎教場の先生方



昭和43年 鎌倉修学旅行

創立 **三十周年記念** 式典



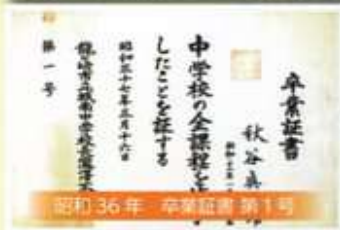
昭和56年 創立20周年記念式典



昭和36年 龍ヶ崎教場 3年3組



旧校舎



昭和36年 卒業証書 第1号



昭和37年 秋季大運動会



昭和59年 体育祭

## ◇ 平成 ◇



平成3年 建設中の新校舎



平成2年 合唱祭



平成6年 ならせ餅つき



平成13年 修学旅行



平成8年 生徒会あいさつ運動



平成9年 生徒総会



平成2年 3年6組



平成21年 創立50周年記念「桜の植樹」



平成元年 県選抜野球部員

## ◇ 令和 ◇



令和元年 城南祭



令和3年 福祉施設との交流



令和4年 ならせ餅つき



城南の歌

作詞 瀧澤不二男  
作曲 豊島 きみ

一 春らんまんの風かおる  
桜吹雪の朝ぼらけ  
未来の幸をはぐくみて  
強く雄々しく進みゆく  
一千の力

我ら城南の我ら城南の  
旗のもとに

二 仰げば星座はてしなく  
清らに澄める天の川  
理想の光求めつつ  
共に貫くこの道を  
こぞり立てここに

我ら城南の我ら城南の  
光のために

三 雁鳴き渡る大空を  
筑波は遠し紫に  
けわしき山路続くとも  
助け励まし一筋に  
伸び行かん今日も  
我ら城南の我ら城南の  
希望を負いて

四 木枯らしすきぶ日も夜も  
城の南の学び舎に  
真理の道を求めつつ  
友情永遠に変わるなく  
共に行く一路  
我ら城南の我ら城南の  
栄え祈りて

R3生徒会キャッチコピー

城南クライマックス！  
ファイナルステージ  
誇りを胸に 感謝の心を込めて



城南中学校 閉校記念講演会

命の授業 ～ドリー夢メーカーと今を生きる～